

平成3年5月30日
北海道電力株式会社

低圧タービン静翼の溶接部等の亀裂

泊発電所1号機（加圧水型軽水炉 57万9千kW）は、平成3年4月18日から第2回定期検査を実施しておりますが、タービン開放点検を行ったところ低圧タービン第12段（最終段）静翼309枚の溶接部等にき裂が発生していることが確認されました。（5月2日発表済み）

当該静翼を詳細に調査した結果、タービン出力が低く、復水器真空度が低い場合に、静翼に当たる蒸気の流れに比較的大きな乱れが生じ、これにより低圧タービン静翼の溶接部に比較的高い変動応力が発生し、疲労によりき裂が発生したものと判明しました。

このため、当該静翼については十分な溶接強度を有する溶接補修を行うこととしました。

以 上